



ルート証明書のインストール（別手順）

1. ルート証明書とは

ルート証明書とは、証明書の発行元(認証局)の正当性を証明する証明書の事です。
この証明書の発行元(認証局)を信頼の基点と呼びます。e-Taxでは、以下の認証局を信頼の基点としています。

- 政府共用認証局(官職認証局)
- セコムパスポート for WebSR3.0
- 政府共用認証局(アプリケーション認証局2)

利用者はe-Taxソフト等を利用するにあたり、上記の認証局を信頼の基点とすることに同意した上で、ルート証明書をパソコンに組み込む必要があります。

組み込んだルート証明書は、配布されたプログラム、受付システムから送信されたデータ、納税証明書、接続先のサーバが、本当に国税庁のものであるかを確認するために使用されます。

【参考】

平成31年1月4日(金)から、e-Taxで利用するルート証明書が、アプリケーション認証局2発行のものからセコムパスポート for WebSR3.0発行のものに変更になりました。

なお、詳細につきましては、e-Tax ホームページに掲載している「[ルート証明書の変更について](#)」をご確認ください。

2. ルート証明書のインストール手順

ルート証明書をダウンロードします。

- 1 ダウンロードした証明書 (scrootca2.der) をダブルクリックして起動し、**証明書のインストール** をクリックします。

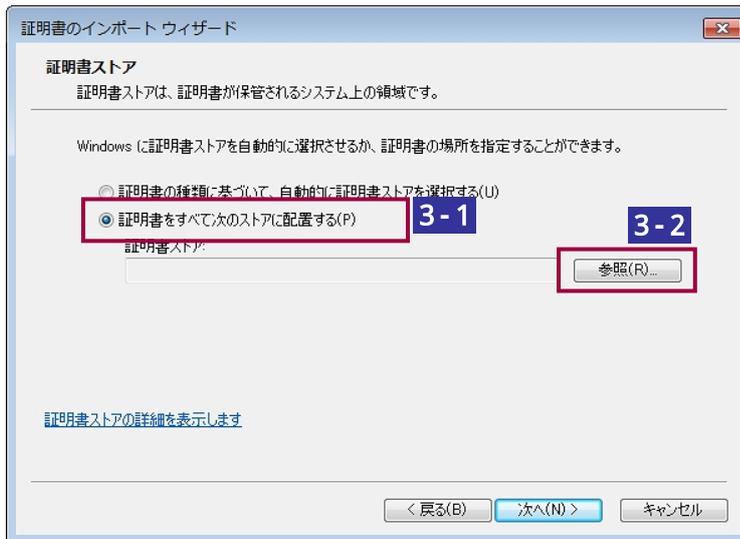


証明書のインポート ウィザードが開始されます。

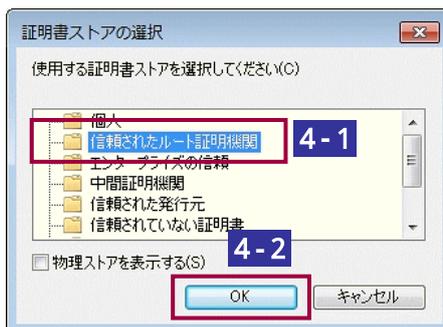
- 2 **次へ >** をクリックします。



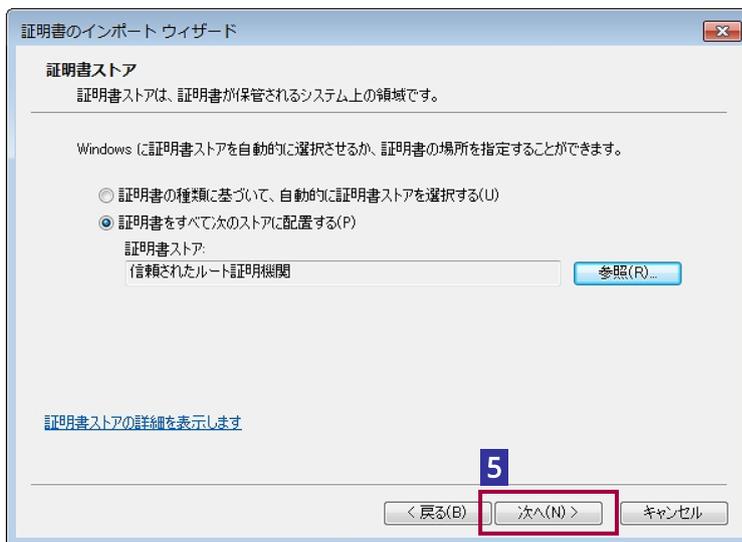
3 「証明書すべて次のストアに配置する」を選択後、**参照** をクリックします。



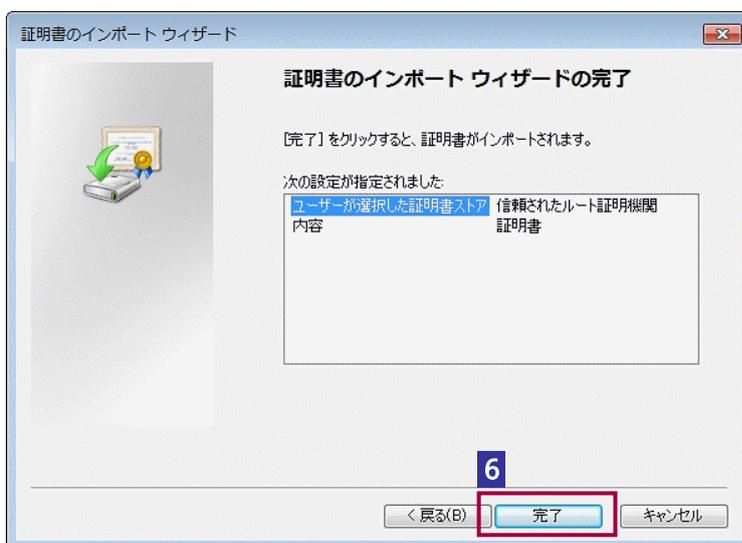
4 「信頼されたルート証明機関」を選択後、**OK** をクリックします。



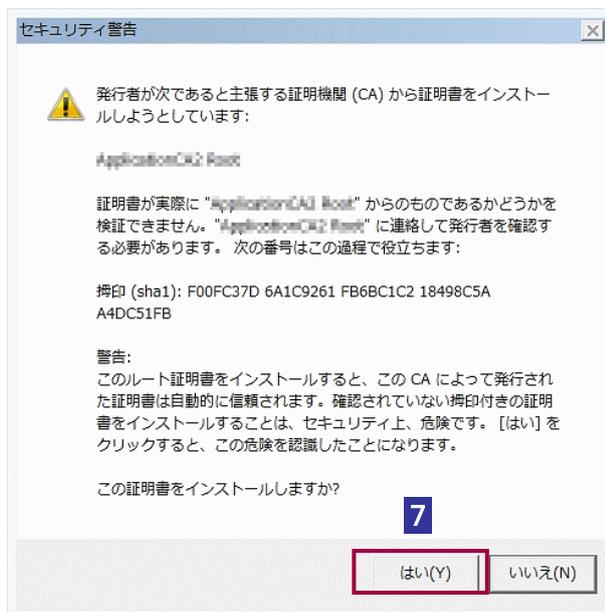
5 **次へ >** をクリックします。



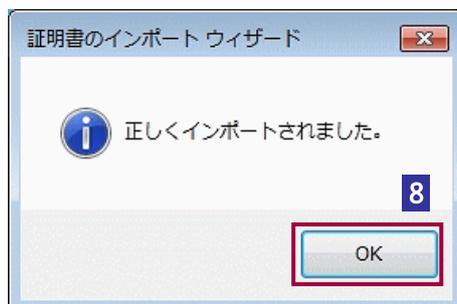
6 **完了** をクリックします。



7 **はい** をクリックします。



8 **OK** をクリックします。



以上で、セコムパスポート for WebSR3.0 のルート証明書の登録は終了です。e-Taxを使用するためには、以下の認証局の証明書も必要ですので、同じ手順で登録を行ってください。

OSCA2root.der : 政府共用認証局 (官職認証局 (SHA-2)) のルート証明書

APCA2root.der : 政府共用認証局 (アプリケーション認証局 2) のルート証明書

次に、セコムパスポート for WebSR3.0 の中間証明書のインストールを行います。

- 1 ダウンロードした証明書 (pfwsr3ca.der) をダブルクリックして起動し、**証明書のインストール** をクリックします。

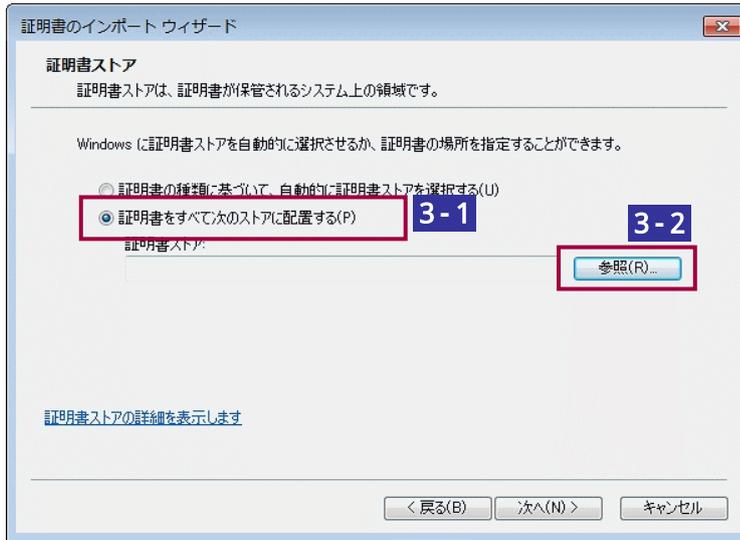


証明書のインポート ウィザードが開始されます。

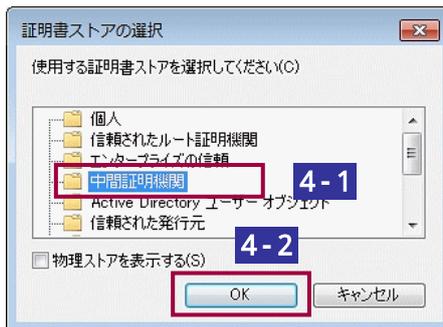
- 2 **次へ >** をクリックします。



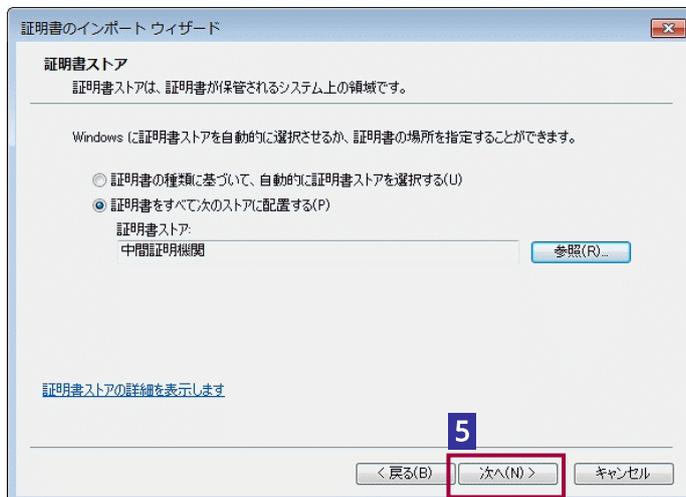
3 「証明書すべて次のストアに配置する」を選択後、**参照** をクリックします。



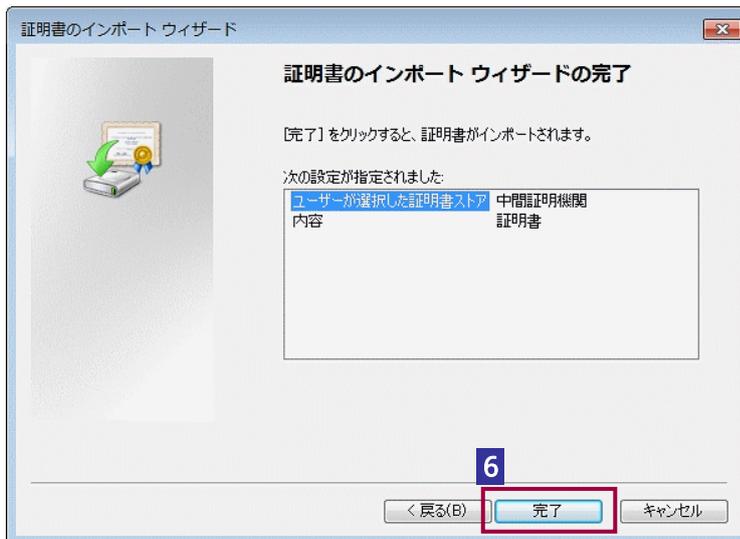
4 「中間証明機関」を選択後、**OK** をクリックします。



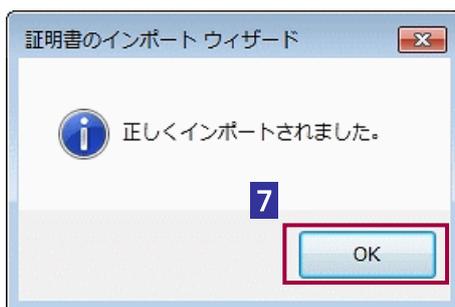
5 **次へ >** をクリックします。



6 **完了** をクリックします。



7 **OK** をクリックします。



これで、セコムパスポート for WebSR3.0 の中間証明書のインストールは完了です。
以下の認証局の証明書も必要ですので、同じ手順で登録を行ってください。

APCA2Sub_ocsp.der : 政府共用認証局 (アプリケーション認証局 2) の中間証明書